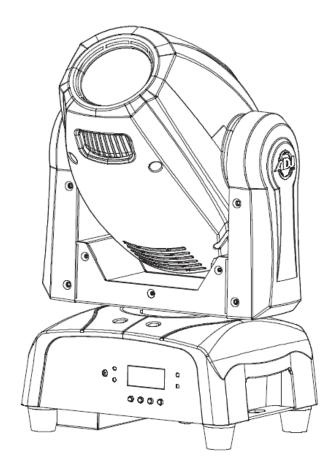


取扱説明書

V1.01





目次

はじめに
基本仕様3
製品仕様
安全上の注意4
各部の名称
基本操作6
オフセット調整12
オペレーションモード14
UC IR コントロール(別売)
DMX チャート
測光グラフ
ディマーカーブ23
ゴボ交換手順24
寸法
ヒューズ交換
メンテナンス26
牧障かな?と思ったら27

はじめに

この度は AMERICAN DJ Focus Spot Two をご購入いただき、誠にありがとうございます。 Focus Spot Two は、高出力の 75W コールドホワイト LED と 3W UV LED を搭載した ムービングヘッドです。本製品の性能を最大限に発揮させ、末永くお使いいただくため、ご使用になる前に、この取扱説明書を必ずお読みください。

基本仕様

- DMX -512 対応(2 チャンネル)
- 高出力の 75W LED と 3W UV LED を搭載
- モーターライズドズーム機能搭載
- サウンド・アクティブモード、ショーモード、DMX モードに対応
- 5種類のディマーカーブ搭載
- 本体にサウンドアクティブモード用マイクを内蔵
- 4 つのプリセット・ショー・プログラム内蔵
- UC-IR、Airstream IR リモートコントローラ対応(別売)

製品仕様

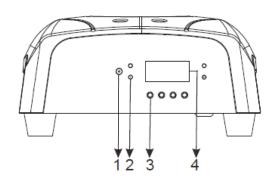
モデル	FOCUS SPOT TWO	
LED	1x75W コールドホワイト LED	
	1x3W UV LED	
ビーム角	15 度~20 度	
ゴボサイズ	23.8mm(外径)	
	19mm(内径)	
	0.2mm(厚み)	
DMX チャンネル	2 チャンネル (16/18)	
消費電力	108W	
ヒューズ	2A	
電源連結数	14 台	
電圧	AC100V, 50/60Hz	
重量	7.3 Kg	
寸法	幅 237x高さ 385x奥行き 173mm	

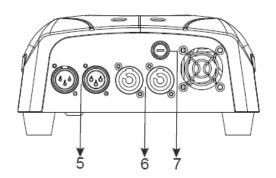
安全上の注意

- 1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。異常が認められる場合は本製品の使用を中止し、販売店にご相談ください。
- 2. 本製品は必ず安全で、安定した場所に設置してください。電源ケーブルは、踏まれたり 挟まれたりすることのない場所に設置してください。
- 3. 接続がすべて完了してから、本製品の電源を入れてください。
- 4. 本製品を他の機材と接続する際は必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。
- 5. ケーブルを抜き差しする際は、必ずコネクター部を持って行ってください。
- 6. AC100V 50/60Hz 環境にてご使用ください。
- 7. ディマーパックからの電源供給は行わないでください。
- 8. 本体カバーを外さないでください。
- 本製品は屋内専用です。屋外で使用した場合は保証対象外となります。
- 10. 周辺温度が 40 度を超える環境では使用しないでください。
- 11. 壁から約 15cm 以上離し、通気性の良い場所に設置してください。
- 12. 布やシート等を被せないでください。また周辺に可燃物や爆発物、温度の高い物等を置かないようにご注意ください。
- 13. 本製品に液体がかからないよう、また、雨天や湿気にさらさないようにご注意ください。 感電や火災の原因となります。
- 14. 長時間使用しない場合は、電源ケーブルをコンセントから外してください。
- 15. 故障が生じた場合は、販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。
- 16. メンテナンス以外の目的において、本製品を無断で分解しないでください。
- 17. 付属の電源ケーブルは、専用の電源ケーブルです。本製品をご使用の際は必ず付属の電源ケーブルを使用してください。

故障が生じた場合はお手数ですが販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。 メンテナンス以外の目的において無断で本体カバーを開けられた場合、保証の対象外と なることがあります。

各部の名称





- 1. 赤外線リモコン受光部:赤外線信号を受信
- 2. LED:

DMX	オン	DMX 入力信号有り
MASTER	オン	マスターモード
SLAVE	オン	スレーブモード
SOUND	点滅	サウンドアクティブモード

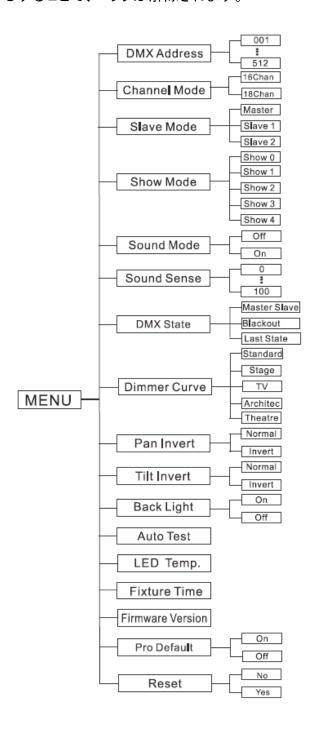
3. ボタン:

MENU ボタン	UP ボタン	DOWN ボタン	ENTER ボタン
メニュー選択	メニューリストを上に	メニューリストを下に	決定、保存、確認
	移動	移動	

- 4. ディスプレイ: メニューの表示
- 5. DMX In/Out: 3ピン XLR コネクター
- 6. 電源コネクター
- 7. ヒューズホールダー(T6.3 A)

基本操作

設定は「MENU」ボタンを押して設定内容を表示し、「ENTER」ボタンを押して確定させます。「MENU」ボタンを 3 秒以上長押しすることで確定した内容を保存し、メニューに戻ります。
30 秒以上何も操作しなかった場合、画面はにロックされます。「MENU」ボタンを 3 秒以上長押しすることで、ロックは解除されます。



[DMX Address]:

DMX アドレス設定

- 1. ディスプレイに DMX Address と表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
- 2. 現在設定されているアドレスが表示され、点滅します。「UP」「DOWN」ボタンを押し 設定するアドレスを表示します。「ENTER」ボタンを押して確定します。

[Channel Mode]:

DMX チャンネル設定

- 1. ディスプレイに Channel Mode と表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」 ボタンを押します。
- 2. 現在のアドレスが表示され、点滅します。「UP」「DOWN」ボタンを押しDMX チャンネルを選択します。「ENTER」ボタンを押して確定します。

[Slave Mode]:

マスター・スレーブモードを設定します。

- 1. ディスプレイに Slave Mode が表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」 ボタンを押します。
- 2. Master、Slave1、Slave2 が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを使って、設定する モードを選択します。
- 3. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

*マスター・スレーブ設定では、Slave1 に設定するとマスターと同期し、Slave2 に設定すると、マスターと対称の動きをします。

[Show Mode]:

ショーモード 0-4(プリセットプログラム)を選択します。

- ディスプレイに Show Mode が表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」 ボタンを押します。
- 2. Show 0-4 が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを使って、設定するショー・プログラムを選択します。
- 3. 0 はランダムモードです。
- 4. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

[Sound State]:

サウンドアクティブモードを「ON」又は「OFF」します。

- 1. ディスプレイに Sound State が表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」 ボタンを押します。
- 2. ON 又は OFF が表示されます。「UP」 「DOWN」ボタンを使って、サウンド・アクティブモードを ON 又は OFF します。
- 3. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

[Sound Sense]:

サウンドアクティブモードのマイクの感度を設定します。

- 1. ディスプレイに Sound Sense が表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」を押します。
- 2. 0-100 が表示されます。「UP」 「DOWN」ボタンを使ってマイクの感度を調整します。
- 3. 0: 感度が最低、100: 感度が最高を表します。
- 4. 「ENTER」を押して確定します。

[DMX State]:

DMX 信号が途切れた時に、どのモードで動作させるかを選択します。また、電源投入時の動作モードもここで選択します。

- 1. ディスプレイに DMX State と表示されるまで、「MENU」ボタンを押します。
- 2. Master Slave、Blackout、Last State のいずれかが Last State の下に表示されます。
- 3. 「UP」「DOWN」ボタンを押して動作モードを選択します。
- 4. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

- Master Slave: マスター・スレーブ モードになり、プリセットされたショーで動作します。
- Blackout: スタンバイモードに自動的に変わります。
- Last State: DMX 信号が切れる直前の状態で動作します。

[Dimmer Curve]:

ディマーカーブの設定

- 1. ディスプレイに Dimmer Curve が表示されるまで、「MENU」ボタンを押し、「ENTER」を押します。
 - 5種類のディマーカーブを選択できます。

Standard, Stage, TV, Architec, Theatre

- 2. 「UP」「DOWN」ボタンを押してディマーカーブを選択します。
- 3. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

[Pan Invert]:

パン位置を左右反転

- 1. ディスプレイに Pan Invert が表示されるまで、「MENU」ボタンを押し、「ENTER」を押します。
 - 左右反転(Yes/No)を選択できます。
- 2. 「UP」「DOWN」ボタンを押して「Yes」、または「No」を選択します。
- 3. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

[Tilt Invert]:

チルト位置を上下反転

- 1. ディスプレイに Tilt Invert が表示されるまで、「MENU」ボタンを押し、「ENTER」を押します。 上下反転(Yes、No)を選択できます。
- 2. 「UP」「DOWN」ボタンを押し「Yes」、または「No」を選択します。
- 3. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

[Back Light]:

LED ディスプレイを 1 分後に自動的に消灯させることができます。

- 1. ディスプレイに Back Light が表示されるまで、「MENU」ボタンを押します。
- 2. 「ENTER」ボタンを押し「ON」又は「OFF」を表示します。
- 3. 「UP」「DOWN」ボタンを押し「ON」を選択すると、LED ディスプレイは常時表示します。 「OFF」を選択すると、何も操作が無かった場合、1 分後に表示が消えます。

[Auto Test]:

セルフテスト・プログラムを実行します。

- 1. ディスプレイに Auto Test が表示されるまで、「MENU」ボタンを押します。
- 2. 「UP」「DOWN」ボタンを押しテストしたい機能を選択します。
- 3. 「ENTER」を押して、テストプログラムを開始します。

[LED Temp]:

灯体の温度を表示します。

- 1. ディスプレイに LED Temp と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
- 1. 「ENTER」を押して灯体の温度を表示します。

[Fixture Time]:

灯体の使用時間を表示します。

- 1. ディスプレイに Fixture Time と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
- 2. 「ENTER」を押して灯体の温度を表示します。

[Firmware Version]:

ソフトウェアのバージョンを表示します。

- 1. ディスプレイに Software Version と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
- 2. 「ENTER」を押してソフトウェアのバージョンを表示します。

[PRO Defaults]:

全ての設定を工場出荷時の状態に戻します。

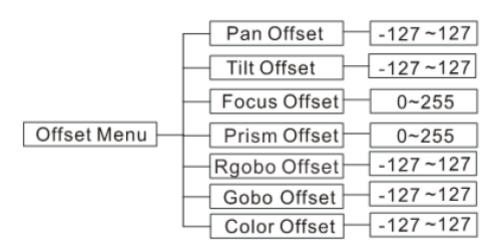
- 1. ディスプレイに PRO defaults と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
- 2. 「ENTER」を押すと Yes または No が表示されます。
- 3. 「UP」「DOWN」ボタンを押し、全ての設定を工場出荷時の状態に戻すときは Yes、 戻さないときは No を選択します。

[Reset]:

Pan/Tilt モーターをリセットします。

- 1. ディスプレイに Reset と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
- 2. 「ENTER」を押して Pan/Tilt モーターをリセットします。

オフセット調整



ホームポジションの調整を行います。「ENTER」を 5 秒以上長押しして、オフセット調整メニューに入ります。 サブメニューから Pan オフセット、Tilt オフセット、ゴボホイール、カラーホイール、プリズム、フォーカス、ズームのオフセットを調整することができます。

Pan オフセット- Pan のオフセットを調整します。

- 1. 「ENTER」ボタンを 5 秒以上長押しします。ディスプレイに Pan Offset が表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」を押します。
- 2. 「UP」「DOWN」ボタンを押して数値を決定し、「ENTER」ボタンを押します。
- 3. 「MENU」ボタンを 1 秒間押してメインメニューに戻ります。

Tilt オフセット - Tilt のオフセットを調整します。

- 1. 「ENTER」ボタンを 5 秒以上長押します。ディスプレイに Tilt Offset が表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」を押します。
- 2. 「UP」「DOWN」ボタン押して数値を決定し、「ENTER」ボタンを押します。
- 3. 「MENU」ボタンを 1 秒間押してメインメニューに戻ります。

フォーカス・オフセット - フォーカス・レベルの調整をします。

- 1. 「ENTER」ボタンを 5 秒以上長押しします。ディスプレイに Focus Offset が表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」を押します。
- 2. 「UP」「DOWN」ボタンを押して数値を決定し、「ENTER」ボタンを押します。
- 3. 「MENU」ボタンを 1 秒間押してメインメニューに戻ります。

プリズム・オフセット - プリズムの調整をします。

- 1. 「ENTER」ボタンを 5 秒以上長押しします。ディスプレイに Prism Offset が表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」を押します。
- 2. 「UP」「DOWN」ボタンを押して数値を決定し、「ENTER」ボタンを押します。
- 3. 「MENU」ボタンを1秒間押してメインメニューに戻ります。

R ゴボ・オフセット - 回転ゴボ・ホイールの調整をします。

- 1. 「ENTER」ボタンを 5 秒以上長押しします。ディスプレイに Rgobo Offset が表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」を押します。
- 2. 「UP」「DOWN」ボタンを押して数値を決定し、「ENTER」ボタンを押します。
- 3. 「MENU」ボタンを1秒間押してメインメニューに戻ります。

ゴボ・オフセット - ゴボ・ホイールの調整をします。

- 1. 「ENTER」ボタンを 5 秒以上長押しします。ディスプレイに Gobo Offset が表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」を押します。
- 2. 「UP」「DOWN」ボタンを押して数値を決定し、「ENTER」ボタンを押します。
- 3. 「MENU」ボタンを 1 秒間押してメインメニューに戻ります。

カラー オフセット - カラーホイールの調整をします。

- 1. 「ENTER」ボタンを 5 秒以上長押しします。ディスプレイに Color Offset が表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」を押します。
- 2. 「UP」「DOWN」ボタンを押して数値を決定し、「ENTER」ボタンを押します。
- 3. 「MENU」ボタンを 1 秒間押してメインメニューに戻ります。

オペレーションモード

FOCUS SPOT TWO では以下のモードが選択できます。

サウンドアクティブモード: 内蔵マイクで感知した音に反応して、本体のプログラムが動作します。

ショーモード : プリセットショー 0-4 の中からプログラムを選択します。

マスター/スレーブモード:接続した複数の灯体を同期させます。

DMX コントロールモード: DMX コントローラーを接続して、任意の設定で制御します。 **UC IR コントロールモード**: 別売のコントローラーUC IR を接続して、遠隔操作を行います。

サウンドアクティブモード

- 1. ディスプレイに「Sound State」が表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
- 2. 「ON」が表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」を押します。
- 3. 「Sound Sense」が表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」を押します。
- 4. 「UP」「DOWN」ボタンを押してマイク感度を選択し、「ENTER」ボタンを押します。

ショーモード

- 1. ディスプレイに「Show Mode」が表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」を押します。
- 2. 「UP」「DOWN」ボタンを押してショーを選択し、「ENTER」ボタンを押します。

マスター/スレイブモード

灯体を 16 台まで接続し、コントローラーを使用しないで同期させることができます。1 台をマスターにセットして、プログラムを選択、他をスレーブにセットしてマスターと同期させます。

マスター機の設定

- 1. ディスプレイに Slave Mode が表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」を押します。
- 2. 「UP」「DOWN」ボタンを押して Master を選択し、「ENTER」ボタンを押します。
- 3. マスターで実行するプログラムモードを選択します。

スレーブ機の設定

- 4. ディスプレイに Slave Mode が表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」を押します。
- 5. 「UP」「DOWN」ボタンを押して Slave1、または Slave2 を選択し、「ENTER」ボタンを押します。

※マスター・スレーブモードにおいて、スレーブを Slave1 に設定するとマスターと同期し、 Slave2 に設定すると、マスターと対称の動きをします。

UC IR コントロール(別売)

UC IR を使用して下記表の機能をリモート制御することができます。制御できる距離は最大 9mです。

本機は Airstream IR に対応しています。IR トランスミッター(別売)を iPhone/iPad に接続して使用します。

- 1. App Store から「AIRSTREAM IR」をダウンロードします。
- 2. IR トランスミッターを iPhone/iPad のヘッドホン端子に接続し、ボリュームを最大にします。 下のコントロール画面(ページ 1)により制御します。制御できる距離は最大 4.6mです。



UC IR/Airstream IR 共通。ボタン機能対応表

ボタンの名称	機能
STAND BY	ブラックアウト(消灯)
FULL ON	ボタンを押し続ける: 全灯→ボタンを離す: 通常の 明るさに戻る
FADE/GOBO	GOBO モードを選択。一度押すとゴボホイールが選択。 1-9 ボタンを使用してゴボを選択。
"DIMMER +"/"DIMMER -"	カラーモードのとき、LED の明るさを調整
STROBE	長押してストロボモード有効。
COLOR	カラーホイールを調整。1-9 ボタンを使用してカラーを 選択。カラーモードのとき"DIMMER+"/"DIMMER-"によって 出力を調整
SOUND ON/OFF	サウンドアクティブ ON/OFF
SHOW	ショーモード有効。1-4 ボタンを使用してショーを選択

DMX チャート

16 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能		
1	0 - 255	パン・ポジション(0° - 540°)		
2	0 - 255	チルト・ポジション(0°-270°)		
		カラー		
	0 – 14	白		
	15 – 29	赤		
	30 – 44	青		
	45 — 59	緑		
	60 — 74	黄		
3	75 — 89	ピンク		
	90 — 104	ライトブルー		
	105 — 119	ライトグリーン		
	120 - 127	ライトイエロー		
	128 - 189	反時計回り(速い-遅い)		
	190 — 193	停止		
	194 — 255	反時計回り(遅い-早い)		
		ゴボホイール		
	0 – 9	オープン		
	10 – 18	ゴボ 1		
	19 – 27	ゴボ 2		
	28 – 36	ゴボ 3		
	37 – 46	ゴボ 4		
	47 — 55	ゴボ 5		
4	56 - 63	ゴボ 6		
T	64 — 73	オープンシェイク		
	74 — 82	ゴボ 1 シェイク		
	83 — 91	ゴボ 2 シェイク		
	92 — 100	ゴボ 3 シェイク		
	101 – 110	ゴボ 4 シェイク		
	111 – 119	ゴボ 5 シェイク		
	120 — 127	ゴボ 6 シェイク		
	128 — 189	反時計回り(速い-遅い)		

	190 – 193	停止
	194 – 255	反時計回り(遅い-早い)
	0 - 127	インデックス
5	128 - 189	反時計回り(速い-遅い)
	190 – 193	停止
	194 – 255	反時計回り(遅い-早い)
		プリズム
6	0 – 7	停止
	8 – 255	プリズム エフェクト
		シャッター/ストロボ
	0 – 7	ブラックアウト
	8 – 15	オープン
	16 - 131	ストロボ(遅い-速い)
	132 - 139	オープン
7	140 - 181	スロー・オープン - ファースト・クローズ
	182 – 189	オープン
	190 – 231	ファースト・オープン – スロー・クローズ
	232 – 239	オープン
	240 – 247	ランダム・ストロボ
	248 – 255	オープン
8	0 – 255	マスターディマー(0%- 100%)
		UV シャッター/ストロボ
	0 – 7	ブラックアウト
	8 – 15	オープン
	16 - 131	ストロボ(遅い-速い)
	132 - 139	オープン
9	140 — 181	スロー・オープン - ファースト・クローズ
	182 — 189	オープン
	190 – 231	ファースト・オープン - スロー・クローズ
	232 – 239	オープン
	240 — 247	ランダム・ストロボ
	248 — 255	オープン
10	0 — 255	UV マスターディマー(0%-100%)
11	0 – 255	フォーカス(0%- 100%)

		SHOWS
	0	OFF
	1 - 21	SHOW1
12	22 – 41	SHOW2
	42 — 61	SHOW3
	62 - 81	SHOW4
	82 – 255	サウンドアクティブモードのとき、ランダムショー実行
13	0 - 255	ショースピード(速いー遅い)
		ディマーモード
	0 – 20	STANDARD
	21-40	STAGE
14	41 — 60	TV
	61 - 80	ARCHITECTURAL
	81 — 100	THEATER
	101 — 255	初期設定
15	0 - 255	パン/チルトスピード(速い-遅い)
		ブラックアウト/リセット
	0 - 69	機能無し
	70 — 79	ブラックアウト有効(パン/チルトムーブ)
	80 - 89	機能無し
	90 — 99	ブラックアウト有効(カラーチェンジ)
16	100 — 109	機能無し
	110 - 119	ブラックアウト有効(ゴボチェンジ)
	120 — 129	機能無し
	130 - 139	スプリットカラー有効
	140 — 209	パン/チルト・モーターリセット
	210 — 249	機能無し
	250 — 255	サウンドアクティブモード



18 チャンネルモード

しょくシャル		
チャンネル	DMX 値	機能
1	0 – 255	パン・ポジション(0° - 630°)
2	0 - 255	パン・ポジション(0%-100%)詳細
3	0 – 255	チルト・ポジション(0° – 230°)
4	0 – 255	チルト・ポジション(0%- 100%)詳細
		カラー
	0 – 14	白
	15 — 29	赤
	30 – 44	青
	45 — 59	緑
	60 — 74	黄
5	75 — 89	ピンク
	90 — 104	ライトブルー
	105 — 119	ライトグリーン
	120 — 127	ライトイエロー
	128 — 189	反時計回り(速い-遅い)
	190 — 193	停止
	194 — 255	反時計回り(遅い-早い)
		ゴボホイール
	0 - 9	オープン
	10 – 18	ゴボ 1
	19 — 27	ゴボ 2
	28 – 36	ゴボ 3
	37 – 46	ゴボ 4
	47 — 55	ゴボ 5
6	56 - 63	ゴボ 6
	64 — 73	オープンシェイク
	74 — 82	ゴボ 1 シェイク
	83 — 91	ゴボ 2 シェイク
	92 — 100	ゴボ 3 シェイク
	101 – 110	ゴボ 4 シェイク
	111 – 119	ゴボ 5 シェイク
	120 — 127	ゴボ 6 シェイク

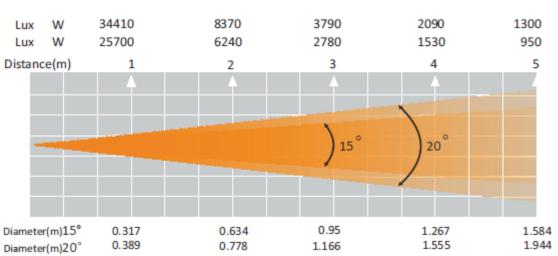
	128 - 189	反時計回り(速い-遅い)
	190 – 193	停止
	194 – 255	反時計回り(遅い-早い)
	101 200	回転ゴボホイール
	0 - 127	インデックス
7	128 – 189	
/		
	190 — 193 194 — 255	停止 反時計回り(遅い-早い)
	194 – 200	
		プリズム
8	0 – 7	停止
	8 - 255	プリズム エフェクト
		シャッター/ストロボ
	0 – 7	ブラックアウト
	8 – 15	オープン
	16 — 131	ストロボ(遅い-速い)
	132 - 139	オープン
9	140 — 181	スロー・オープン - ファースト・クローズ
	182 – 189	オープン
	190 – 231	ファースト・オープン - スロー・クローズ
	232 — 239	オープン
	240 — 247	ランダム・ストロボ
	248 — 255	オープン
10	0 - 255	マスターディマー(0%-100%)
		UV シャッター/ストロボ
	0 – 7	ブラックアウト
	8 – 15	オープン
	16 - 131	ストロボ(遅い-速い)
	132 - 139	オープン
11	140 - 181	スロー・オープン - ファースト・クローズ
	182 - 189	オープン
	190 – 231	ファースト・オープン - スロー・クローズ
	232 – 239	オープン
	240 — 247	ランダム・ストロボ
	248 — 255	オープン
12	0 - 255	UV マスターディマー(0%-100%)

13	0 - 255	フォーカス(0%- 100%)
		SHOWS
	0	OFF
	1 – 21	SHOW1
14	22 – 41	SHOW2
	42 – 61	SHOW3
	62 - 81	SHOW4
	82 – 255	サウンドアクティブモードのとき、ランダムショー実行
15	0 - 255	ショースピード(速い-遅い)
		ディマーモード
	0 – 20	STANDARD
	21-40	STAGE
16	41 — 60	TV
	61 – 80	ARCHITECTURAL
	81 – 100	THEATER
	101 – 255	初期設定
17	0 - 255	パン/チルトスピード(速い-遅い)
		ブラックアウト/リセット
	0 - 69	機能無し
	70 — 79	ブラックアウト有効(パン/チルトムーブ)
	80 — 89	機能無し
	90 — 99	ブラックアウト有効(カラーチェンジ)
18	100 — 109	機能無し
10	110 — 119	ブラックアウト有効(ゴボチェンジ)
	120 — 129	機能無し
	130 — 139	スプリットカラー有効
	140 — 209	パン/チルト・モーターリセット
	210 — 249	機能無し
	250 — 255	サウンドアクティブモード

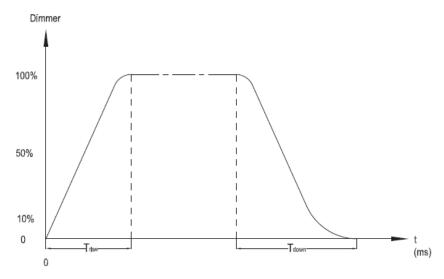


OBO 4 GOBO 5 GOBO 6

測光グラフ



ディマーカーブ



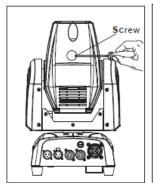
Ramp Effect	02	55 OS (Fade Time)	0_	1S (Fade Time)
namp Enect	Trise (ms)	Tdown (ms)	Trise (ms)	Tdown (ms)
Standard	0	0	0	0
Stage	780	1100	1540	1660
TV	1180	1520	1860	1940
Architectural	1380	1730	2040	2120
Theatre	1580	1940	2230	2280

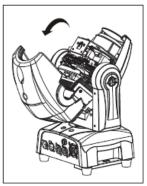
ゴボ交換手順

本機のゴボは交換可能です。ゴボが壊れないように慎重に作業してください。

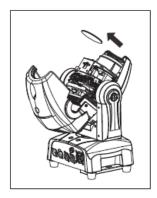
メイン電源を切り、本体の UV レンズを真上にして置きます。

1. 真ん中のネジを外してカバーを開きます。

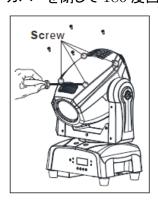




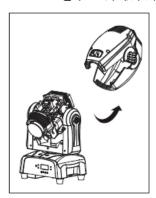
2. 破損を防ぐためレンズを取り外します。



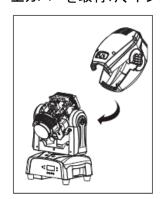
3. カバーを閉じて 180 度回転し、本体上カバーにあるネジ 4 つを取り外します。



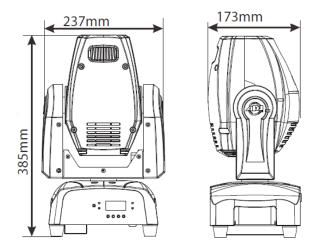
4. 上カバーをゆっくり取り外すとゴボホイールとフレームが見えるようになります。



- 5. ゴボホルダーを取り出します。
- 6. 保持リングを取り外し、最後にゴボをゴボホルダーから取り外します。
- 7. ゴボを交換し保持リングを取り付け、ゴボホルダーに戻します。
- 8. 交換したゴボホルダーをゴボホイールに取り付けます。
- 9. 上カバーを取付け、ネジを締めます。



寸法



ヒューズ交換

- 1. 電源ケーブルをコンセントから抜きます。
- 2. 電源ケーブル差し込み口の下にあるヒューズホルダーを取り外します。
- 3. ヒューズを新しいものに交換し、ヒューズホルダーを元に戻します。

メンテナンス

使用頻度に応じたメンテナンスを行ってください。メンテナンスを行う際は、必ず電源ケーブルを コンセントから外してください。

- 1. 通常のガラスクリーナーを使い、柔らかい布でケースを拭きます。
- 2. 外側のレンズは、ガラスクリーナーで20日に一度を目安にクリーニングしてください。
- 3. クリーニング後、電源を入れる前に、本体が完全に乾いていることを確認してください。 ※クリーニングの頻度は、環境によって異なります。

故障かな?と思ったら

製品が正しく動作しない場合は、下記をご確認ください。

症状	確認事項
点灯しない	• 電源ケーブルが、正しく接続されているか確認してください。
暗い	レンズを清掃してみてください。
電源が入らない	電源ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ヒューズが切れていないか確認してください。
サウンドに反応し ない	• マイクを叩く音、非常に静かな音、ピッチの早い連続音には反応 しない場合があります。

上記の方法でも症状が改善されない場合、また、その他の不具合が確認された場合は、 販売店、もしくは正規代理店までお問い合わせください。

